



- 永代共養墓について
- ぶつぶつ雑記ブログ
- 真言宗について
- 金剛院イベント情報
- 金剛院 建築計画
- しいなまち・みとら
- 唱えてみよう!
- 仏教一年生
- 金剛院News
- メールを送る
- こんごういんキッズ!
- たいけんしてみよう!
- まんが小坊主くん!
- 金剛院について
- おすすめリンク集
- メディアで紹介
- 東京お寺めぐり
- ぶつゆぐイズ
- 金剛院の四季
- バックナンバー
- ほほほのれしび
- ふしぎな密教法具
- 地図・アクセス
- サイトマップ

 検索

エッセイ 仏教一年生

- 第37回 [「智の器」としてのお寺の面白さ](#)
- 第36回 [日食メガネと雨男](#)
- 第35回 [東日本大震災一周年に想うこと](#)
- 第34回 [インドマジックで被災地に笑顔を「2」](#)
- 第33回 [インドマジックで被災地に笑顔を「1」](#)
- 第31回 [井戸の話](#)
- 第30回 [五筆和尚伝説](#)
- 第29回 [縁の下をささえる人々](#)
- 第28回 [日本人、最高！](#)
- 第27回 [人間と占い](#)
- 第26回 [空海さんの謎](#)
- 第25回 [私の知らない私](#)
- 第24回 [記憶と感情](#)
- 第23回 [美人病にかかる\(後編\)](#)
- 第22回 [美人病にかかる\(前編\)](#)
- 第21回 [四億年の引きこもり](#)
- 第20回 [年齢を隠したがる人たち](#)
- 第19回 [若い時の苦労は買ってでもしろ](#)
- 第18回 [子離れの季節](#)
- 第17回 [35年目の同窓会](#)
- 第16回 [不老不死のお酒](#)
- 第15回 [アンチエイジング](#)
- 第14回 [女子力不足](#)
- 第13回 [仏のレッスン](#)
- 第12回 [母と子をつなぐ道](#)
- 第11回 [座敷わらし](#)
- 第10回 [夢のお告げ](#)
- 第9回 [犬に引かれて](#)
- 第8回 [生まれ変わり](#)
- 第7回 [お葬式の意味](#)
- 第6回 [不思議なご縁](#)
- 第5回 [生きるための勇気](#)
- 第4回 [祖母の形見](#)

仏教一年生

山田真美・著



作家、日印芸術研究所言語センター長の山田真美さんの連載です。

[プロフィール紹介](#)

第14回 女子力不足

BI 0 | m チェック | いいね! 0 | Tweet

先日、久しぶりに知人のNさんと会いました。

Nさんには小さな娘さんがいます。ここでは、仮に「空(くう)ちゃん」と呼ぶことにしましょう。

空ちゃんは、この4月から小学校に入りました。私は、ランドセルを背負ってスキップしながら学校に向かう女の子の後ろ姿を勝手に想像しながら、

「空ちゃんは学校生活を楽しんでいるようですか」

と、何気なく尋ねていました。

ところが、Nさんから返ってきたのは

「楽しんでいることはいるようですが、うちの娘はどうも“女子力”が不足しているようで……」

という、ちょっと意外な言葉。

「……ほら、女の子たちってグループを作って集団で行動したがるでしょ。そして、どのグループにも入れない子はシカトされる。うちの娘は、そういう付き合いが苦手みたいなんですよ。それに、普通の女の子が好むいわゆる“女の子らしいこと”にまるっきり興味がないみたいで……。この先、何かと苦労するんじゃないかと思うんですよね」

言い忘れましたが、この話をしてくれたNさんは男性。つまり、空ちゃんのお父さんです。

年代的には三十代後半の、いわゆるアラフォー世代です。

私は、男性であるNさんが女子の対人関係の大変さを鋭く見抜き、小学校入学2ヶ月目にして早くも人間関係で苦労しているらしい娘の状況をキチンと把握していることに感心すると同時に、「女子力」という言葉に少々面喰らっていました。

女子力(じょりよく)。最近、よく耳にする言葉です。

いま流行りの「結婚力」「恋愛力」「常識力」など「〇〇力」シリーズのひとつなのですが、「じゃあ女子力って何なの？」と聞かれれば、今ひとつよくわかりません。

試しにインターネットで調べてみたところ、「女子力」は辞書に載っていませんでした。

「女子力向上委員会」なるウェブサイトがあったので訪ねたところ、トップページに大きく「女子力＝キレイになりたいと願い、行動する力」と書いてあります。

- [第3回 ありがとうの輪](#)
- [第2回 お釈迦さまのお顔](#)
- [第1回 算数と仏教](#)
- [仏教一年生 山田真美・著](#)

クラウド名刺管理ソフト

WEB上で名刺データを一元管理！社内共有も簡単。営業・秘書業務の最適化

jp.sansan.com



これとは別の女子力関連サイトには、女子力のイメージとして「両足をそろえて座る」「浴衣の着付けができる」「飲み会のときテーブルの上を片づける」などの事柄がトップに挙げられていましたから、女子力には伝統的な“大和撫子”の要素も含まれているようです。

さらに調べたところ、なんとNHKまでが『The 女子力』という番組を毎週放送していることが判明。番組の公式サイトは、「あの人はどうして輝いているのだろう？ 私もあんな生き方をしたい！ そんな風に思わせる女性たちが持っている力を、当番組では“女子力”と呼ぶ」と高らかに謳(うた)っています。

以上のことを総合すると、「女子力」とは、キレイになるための努力を惜しまず、内面的には大和撫子。しかも生き方がキラキラしていて、第三者から「あんな人になりたい！」と憧れられるような女性(の力)ということのようです。

なんというか、非常にハードルが高いですね。

それで思い出しましたが、私の友人に若い頃から芸能界で活躍している女性がいま。50歳を過ぎた今も、彼女はパツと目を引くエキゾチックな美女。彼女の家へ遊びに行くと驚くのは、鏡台の前にズラリ並んだ100本を超す化粧瓶と、時間さえあればいつでもどこでもスクワットや筋トレをはじめ彼女の、美に対する実にストイックな姿勢です。それはもう、単なる「おしゃれ」や「美容」といった領域をはるかに超えて、「〇〇道」とか「宗教」とでも呼びたい域に達しており、(美人で居つづけるって、こんなにも大変なことなの？！)と、見る者の心を激しく揺さぶるほど。これは極端な例かも知れませんが、「キレイ」という言葉のひとつの側面だけを徹底的に追及していくと、彼女のような生き方にたどり着くのかも知れません。

話が脱線しましたが、いずれにしてもNさんは、小学校に上がったばかりの空ちゃんの女子力不足を、早くも心配しているのです。Nさんは私に向かってこんなことを言いました。「真美さんはお友達がたくさんいるし、女性ファンも多いでしょう。やっぱり子どもの頃から女子力が高かったんですか」私はあわてて激しく手を横に振りました。「とんでもない！ 女子力に関して言えば、私は完全な落ちこぼれです。空ちゃんと一緒ですよ」

落ちこぼれと言ったのは、嘘でも謙遜でもありません。なにしろ私は、スキンケアは洗顔後の顔にオリーブオイルを塗って3秒でおしまいでし、カロリー計算なんて生まれてこのかた一度もしたことがないし、爪を長く伸ばしたこともありません。ショッピングも嫌いなので、必要なときは自分一人で行ってササッと済ませ、友達と一緒にには行きません(だって相手に合わせるってイライラするし、逆に相手が自分に合わせてくれていると思うと落ち着きませんから)。流行物にも興味がありませんし、したがって、いま何が流行しているのか全然知りません(だから「女子力」という言葉の意味すら知らなかったわけです)。

中学時代の家庭科も、いつも赤点スレスレでした。その頃は家庭科に興味がなかったので、勉強しなかったのです。友人ふたりは毎回のテストで90点以上を取っていて、「そんなことじゃ、真美ちゃんは将来お嫁に行けないね」と、よく笑われたものでした。しかし現実には、そんな私が結婚し、ふたりの子どもを産み育て、結構楽しみながら食

事を作り、子どもたちの洋服やセーターまで手作りしているのですから、世の中わからないものです。

そういえば私の父は、知人に私を引き合わせるようなとき、よく冗談半分に「うちの長男です」と紹介したものです。当然、相手のかたは当惑していましたが、それを見て父はなんだか楽しそうでした。

当時は「女子力」なんて言葉はありませんでしたが、もしかしたら父は、私の女子力不足を心のどこかで喜んでいただけなのではないか。

「女の子らしさなんて気にするな。おまえはおまえの行きたい道を行け」

父はリベラルな人でしたから、心のなかでそう思っていたのではないかと、今になって思います。

父親から「女子力不足」を心配されている空ちゃんにシンパシーを感じながら、私はそと、

(空ちゃん、クラスメートに何か言われても気にしなくていいよ。世の中の“女子力神話”なんかには振りまわされるな！ どこまでも楽しく我が道を行けばいいんだよ)と呟いていました。

すべての空ちゃんに、幸あれ。

≪ [第13回 仏のレッスン](#) [第15回 アンチエイジング](#) ≫

山田 真美（やまだ・まみ） プロフィール紹介

作家、日印芸術研究所言語センター長。密教学修士（高野山大学）。現在、お茶の水女子大学大学院博士課程後期在学中。1960年長野市生まれ。明治学院大学卒業後、ニュー・サウス・ウェールズ大学（豪）でマッコウクジラの回遊を研究。その後インド政府の招聘でヒンドゥー神話を調査研究。1996年より6年間ニューデリー在住。

主な著書にダライ・ラマ法王へのインタビューも収録した『死との対話』、ベストセラーとなった『ブースケとパンダの英語でスパイ大作戦』など。

訳書に第二次世界大戦の秘史を扱った『生きて虜囚の辱めを受けず』。

長年にわたりインドを日本に紹介してきた功績を認められ2007年、インド国立文学アカデミーより世界で3人目となるドクター・アーナンダ・クマラスワミ・フェローシップを受ける。

財団法人日印協会理事。日本文化デザインフォーラム、日本蜘蛛学会、宇宙作家クラブ会員。国立天文台広報普及委員会委員。

山田真美 公式ホームページ: <http://www.yamadamami.com/>



チェックシートのテンプレート

チェックシート関連のテンプレートを無料ダウンロード！書式の王様 bizocean.jpへ進む



① ×



© 2002-2016
真言宗豊山派 金剛院

- | | | | | | | | | |
|----------------------------|--|----------------------------|--|----------------------------|--|---------------------------|--|--------------------------|
| 永代供養墓 密厳霊塔 | | ぶつぶつ雑記ブログ | | 真言宗について | | 金剛院イベント情報 | | メールを送る |
| しいなまち みとら | | 唱えてみよう! | | 仏教いちねんせい | | 金剛院NewS | | おすすめリンク集 |
| こんごういんキッズ | | たいけんしてみよう! | | まんが 小坊主くん! | | 金剛院について | | バックナンバー |
| メディアで紹介 | | 東京お寺めぐり | | ぶつ仏クイズ | | 金剛院の四季 | | サイトマップ |
| | | ばばばのレシピ | | ふしぎな密教法具 | | 地図・アクセス | | |

外壁塗装の適正価格は？

利用者の93%が【安くなった】と回答。あなたの街の適正価格／5秒でチェック！ [gaiheki.yeay.jp](#)へ進む

